

# 公益社団法人 飯能青年会議所の沿革

昭和 41(1966)年 2 月

飯能商工会議所の中に青年部会を設立。

その後、秩父青年会議所、青梅青年会議所との交流が始まる。

昭和 48(1973)年 9 月 1 日

川越青年会議所がスポンサーLOM となり、71 名で飯能青年会議所が設立される

初代理事長は細田吉春氏

9 月 5 日 第 1 回例会 11 月 10 日 飯能青年会議所設立総会

11 月 11 日 飯能青年会議所設立記念式典 12 月 8 日 日本青年会議所に入会

昭和 49(1974)年 4 月 21 日

認証伝達式式典並びに祝賀パーティー挙行 広報誌「ミニニュース飯能」発行開始

昭和 50(1975)年

飯能まつりに初参加 交通安全指導

昭和 53(1978)年

創立 5 周年 スライド「プロローグ飯能」「飯能市立体模型」制作

昭和 55(1980)年

広報誌「はんなーら」発行開始 社団法人格を取得

昭和 57(1982)年

飯能がスポンサーLOM となり、坂戸青年会議所(現 西入間青年会議所)が誕生

太鼓みこしを導入

昭和 58(1983)年

創立 10 周年 「飯能なんでも大全集」発行 「アトム像」「タイムカプセル」製作

昭和 63(1988)年

創立 15 周年 「周刊548」発行 熱気球体験

平成 4(1992)年

埼玉ブロック会員大会が飯能主管となり、駿河台大学で開催される

平成 5(1993)年

創立 20 周年 「市民コンサート」「ウォークラリー」開催

飯能のイメージソング「美しい季節」を作成。

平成 8(1996)年

500 例会を達成

平成 10(1998)年

創立 25 周年 記念誌「548 外伝」発行 「陣内貴美子 講演会」開催

平成 15(2003)年

創立 30 周年 商工会議所共同事業として「石原慎太郎 講演会」を開催

平成 20(2008)年

創立 35 周年 記念誌発行 「大嶋啓介 講演会」開催

平成 21(2009)年

飯能市と共催で、先進的な市民自治参画事業「はんのう市民討議会」を開催

平成 25(2013)年

創立 40 周年 記念誌発行 記念事業 日高菜の花まつりに参画

平成 26(2014)年

公益社団法人格取得

平成 30(2018)年

創立 45 周年 記念誌発行

平成 31(2019)年

田辺直也君が公益社団法人日本青年会議所埼玉ブロック協議会会長に就任